

応用物理学会学術講演会で開催された M&BE 関連シンポジウム

2021 秋	次世代発光材料の創製とデバイス応用
	生命機能メカニズム解明のための光・磁気操作技術
	カーボンニュートラルに向けて有機分子・バイオエレクトロニクスができること
2020 春	有機トランジスタ：新たなるフロンティアを目指して
2019 秋	固体表面とバイオ表面の共生：サイバー空間と生体の対話へむけて
	有機薄膜太陽電池研究のもう一つの道（屋内光向けおよびその標準化、光透過型）
	先端的光学テクノロジーで拓ける有機エレクトロニクス
2019 春	コロイド量子ドット研究の現状と展望
	物質に内在する学習・最適化能力を活用するマテリアル知能科学
	ナノバイオ分野での実験と計算の連携・融合：脂質膜と膜タンパク質
2018 秋	日韓の有機エレクトロニクス研究Ⅱ：基礎研究と応用研究の視点から
	深化する有機半導体結晶：量子解放の分子科学に向けて
2018 春	pMAIRS 法：非平滑・非晶質薄膜の分子配向を明らかにできる新手法
	先端計測と機械学習の融合
2017 秋	最新動向:生体材料と先端デバイスをつなぐ学際的アプローチ
	フレキシブル環境発電デバイスの新展開
	萌芽的デバイスとしての有機センサー-IoT 時代に向けて-
2017 春	柔らかい材料を利用したソフトロボット ～材料・エレクトロニクス・機械分野の融合を目指して～
	有機薄膜素子作製その場観察技術の展望 - 「作って測る」から「作りながら測る」へ -
	ナノバイオテクノロジーとバイオセンシングに関するジョイントシンポジウム
2016 秋	プリントドエレクトロニクスにおける有機トランジスタの現状と課題
	ナノバイオテクノロジーとバイオセンシングに関するジョイントシンポジウム
	ナノ界面現象と評価技術の現状と課題
2016 春	バイオと共生する電子デバイスを目指して
	日韓の有機エレクトロニクス研究：現状と次の飛躍に向けて
	計算材料科学の新潮流 -有機分子・バイオエレクトロニクスを中心に- 有機薄膜太陽電池の現状と今後の展望
2015 秋	有機エレクトロニクスの萌芽的研究
	有機無機ペロブスカイト太陽電池の現状と今後の展望
	English session: Asian Joint Symposium on Nanobiotechnology
2015 春	バイオインターフェースの可視化・実用技術の新展開
2014 秋	バイオマテリアル表面のマイクロナノの挙動とその応用
	Innovation in R&D of the Flexible Electronics -Toward the Inorganic Flexible Devices-

(2014 年秋以降の開催分)